

知恵・コツ満載

# シンパシイ通信

23- 3号  
3.8 発行




## SYMPATHY UNION

**知恵・コツで進化・成長を加速し**

元気に楽しく賢く生きる！

## Think of an idea to change our World and put it into Action (世界を変える方法を考え それを実行してみよう)

代表取締役 松並康江



「お母さん、息子さんにこう言ってやってください。『あなたはお母さんのお腹の中で十月十日いて、生まれてから13年間あなたをずっと育ててきた。だからお母さんにはわかる。あなたは大丈夫。あなたは何でもできる。あなたは素晴らしい子なんだから』と心の底から言ってやってください。実際そう思ってるでしょう？母と子どもの絆というのは強いものです。お母さんにそう言われたら子どもは必ず立ち上がりますよ」

あるスポーツチームの保護者会で、中1のお子さんが伸び悩んでいることについて相談されたお母さんに対する長谷川先生の言葉です。

先生の声を聞きながら、自分の子どもが生まれた時のことを思い出しました。お腹の中で勝手に生命が育まれることが当たり前なただけ不思議でした。エコーの写真で見る胎児はだんだん人間らしい形になったり、中からお腹を蹴られて元気なんだねと安心したり。産まれて初めて顔を合わせて抱いた時、やっと会えたね、ありがとう。でも別々になっちゃったねってちょっと寂しくありながらも、可愛くて愛しくてたまらなかった。

寝返りができたら喜び、つかまり立ちができたら喜び、歩けるようになったらすごいすごいと褒め称え、新しい何かを獲得するたびに、成長するたびに純粋に喜んでいて。

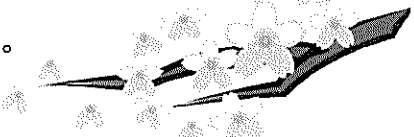
ああ、あの頃みたいに15年間子どもを純粋に見続けてきたかしら、世界一ファンでいられたかしら…「お母さんのこと分かってよ」なんて馬鹿なこと何回思ったかしら。

昨年从不登校改善（本人は野球上達が目的です）でトレーニングを続けてきたS君。2月28日から学校に行き始めました。彼は学校に行く日を自分で決め、実行しました。その日、お母さんからお電話をいただきました。「息子が今日、学校に行きました。自分で決めた日に愚図つきもせず笑顔で行きました。帰ってからも普段通りです」と。私は、「すごい！おめでとうございます。お母さん春ですね」と、うれしくてつい言っていました。お母さんは、「本当に。最初は私の心が冬でしたね。でも息子が明るくなったり、楽しそうにしていたり、元気になっていく姿にああ、これでいいんだと心から思えてきて。学校に行くとか行かないとか、自分のイメージと違う、世間と違う…そういうことに囚われていたんですね。私自身も自分の楽しみを作れるようになったし、大事なことを、この子が教えてくれた気がします」と言われました。感動しました。

大人もみんな赤ちゃんだった。そう、みんな同じように愛する存在なんだなって思うだけで世界が違って見えてきて、幸せになってきます。

そうそう、先日田舎の両親から菜の花がいっぱい届きました。「たくさん摘んだから送るね」。昔は一緒に摘みに行っていたなと懐かしく思うとともに、両親の気持ちに感謝しました。親の愛つきの菜の花、美味しくいただきました。

もう春ですね。



タイトルは映画パイフワードより



## 私達と共にスッキリ生きよう！

ヒューマンプロデューサー 長谷川 一彌

会員のみなさん、こんにちは。

最近チームシンパシィでテニスをするときに遭遇すること。私達の使用する時間になっても全く出て行こうという気配のないグループや逆に先に入ってくる人など。私はそういう時必ず注意をします。「私達の利用時間内にはコートに入らないで下さい」や「もう時間になって待っているんですから速やかに出ていただけませんか」などのように。昔はそうでなかったのですが、最近はその後の反応が全くと言っていいほど同じなのに驚かされます。言い訳をしたり、何が悪いんですかという態度だったり、全く気遣う様子がなかったり。

こういう場合の極端な事例として私はよく交通事故の話をしてします。交通事故の加害者が被害者に対して上記のような態度を取ったらどうなるでしょうか。被害者は激怒して示談どころではなくなりませんか？それは自然法則に反した、エネルギーの法則に反した行為だからです。エネルギーを損失させてしまった側がその回復のために誠意を尽くす、心からの謝罪の言葉「申し訳ありません…」それが当たり前の姿です。

人間は最初は誰でも利己的なものです。赤ちゃんは他人のことなんか考えません。それでいいのです。子どもの頃にしっかりと欲や欲求を満たしていくと、だんだん意欲→意思→意志へと成長していきます。それはつまり社会性を獲得していくステップでもあります。社会の中で自分の位置や関係性を理解し、社会と協調し生きる、自分の力を他者のためにも活用できること、それがすなわち大人というものです。

ところが、テニスコートで出会った人たちをはじめとして、現代社会は社会性がなく利己的なまま

の大人がいかにも多いか…。つまり精神的未成熟な人があまりにも多い。利他的な行為を我慢してではなくできること。それが真の大人であり、愛と調和の世界です。

では、どうしたらそういう世界に到達できるのか。スポーツの世界で言われる、「心・体・技」これは生活全てにおいて同様です。読み書きも技術、料理や大工仕事も技術でしょう。健康を害していたら左記のような技術もレベルが落ちてしまいます。しっかり育てている人間は、精神エネルギーでうまくいき、しかも自分を奮起させるもの（言葉など）を持っていて、技術レベルを保持したり、癒すだけで上がってきたりするものです。しかし、そうでない人はそのレベルまで持っていくためのアプローチが必要となってきます。

例えば、「人生とことんやろうよ！」と何かで読んだとしましょう。そうだなと思っても実際にはやれない。それは全身の細胞にエネルギーがいらないから動けないということです。じゃあどうしたらいいか。単純にボールなどを追いかけて続けたらいい。取れなくても追いかける。これだけでいい。徹底的に追いかける。それは芸能人の追っかけでもゲームをクリアするためにとことんやるでも。野球で1000本ノックがありますが、あの真の意味は、しごきではなく最後までやりとげること。勝ち負けにこだわることなくやり遂げる。考えずに動くこと。

人間は心と身体のバランスを取っています。両方がスッキリしないことには成長できません。そういう経験の末に、自分自身でボール（目標・夢）を作ることができるのです。だからこそ、チームシンパシィも作ってるんですけどね。

さあ、みなさん私達と一緒に、人生PLAYしましょう。楽しくスッキリ生きましょう！！



(メンバーズMLより)

[2011. 2. 8]

みなさんこんばんは、松並です。最近、シンパシイにはいい便りばかりが舞い込んできます。

今、西君のところには、「2万メートルトラック競歩で日本新記録で優勝しました」という、うれしい電話がかかっていました。

市立尼崎高校の陸上部の頃、腰痛をきっかけにうちに来たれいちゃん。その数週間後に競歩で高校新記録を出し、翌年、天満屋に就職。

高校から陸上を始めた155cmの小柄な彼女。陸上でご法度のケーキを1ホール完食して…にっこり！の超マイペースのすっきりキュートさん。視点が違う、だから強い！今はオリンピック候補でがんばっています。



これを完食！

今日の試合前にトレーニングを、ということで2日間教室に来ていました。その時長谷川先生が、「おい西、れいちゃんに情熱の話しとけよ！」と、彼女と握手をしながら言いました。

西君は、彼女に通じやすい表現でそれを伝えたようです。「情熱は焼肉だ！」で理解(笑)

日本新記録5分縮めたそうですが、焼肉パワー？！

また、高校教師を辞めてプレーヤーとして燃えると宣言するMさんも、三重ロードという大会で社会人選手を抑えて優勝。新聞にも載るんだって。

私はさっき、島根から来ている受験生のお母さんと話をしていましたが、学校の先生に「いい成績だったぞ」と言ってもらうぐらいの点数アップで私学合格！

加えて、けんかできるぐらい男らしい子になってきました。今も勉強するわ！と言って部屋にいます。変わってきました・・・と。

あり得ない好条件で就職が決まりましたという電話も2件あったし・・・レベル上がるとこうなんだなあ。。。

今日花屋さんで桜の枝を見ながら、これをつぼに投げ入れて飾りたいなあと思っていたのですが、うちにいっぱい桜が舞っているよう。

一足速く春が舞い込んでいる気がします。

れいちゃんの動画 (you tube 検索: 競歩 井上麗)  
<http://www.youtube.com/watch?v=0Qe1U37rP1M>

[2011. 2. 7]

ある会員さんからのお便りです。

ご主人が療養中で、胃ろう食の中に百寿の長を入れたところ体調が安定し、順調な日々を送ってられます。

先日シンパシイに来られ、その後お手紙を送ってきてくださいました。

「今年は上の孫が高校に、下の男の子は中学に進級です。家族にとりましては、やはり気をひきしめてエネルギーを送って、人なみな芽吹きのを迎えさせたいものだ」と念じておりますので、波動の塩や百寿スプレー、カルシウムなどを携帯用に持たせてやりましたらとても喜んでいました。

上の子は大丈夫なのですが下の子が朝食が中々ですので、エネルギーのスプレーを朝食前に頭にかけてやりましたら、すぐに食べ始めてびっくりしたら次は歌を口ずさみ出し、すばらしい雰囲気を作ってくれたので顔を合わせて喜び合いました。

百寿の長の効果は抜群で優れもの、感謝で一杯です。ご縁に感謝します。」

百寿の長は、エネルギーそのもので、どんなものも蘇生すると言われます。

そんな本物商品と、この方の純粋で心優しく、温かい心が加わり、周囲に素晴らしい波動が広がっていますね。

こんな幸せがあちこちで広がっていくといいですね。



病気を治すのは愛の波動  
疲れを解消させるのも愛の波動  
脳が閃くのも愛の波動  
やる気や元気を湧かすのも愛の波動  
愛の波動は人間成長に必要な不可欠の波動なのだ  
「長谷川語録」より



れいちゃんと長谷川先生